

平成30年2月28日

各位

株式会社 紀陽銀行

**地域創生ソリューション株式会社との業務提携および
「ALL-JAPAN観光立国ファンド（仮称）」への出資について**

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡 靖之）は、日本全国の観光活性化を通じて地域創生をめざす「ALL-JAPAN 観光立国ファンド投資事業有限責任組合（仮称、以下「本ファンド」）」の組成に向けて、平成30年2月28日に設立されたファンド運営会社である「地域創生ソリューション株式会社（代表取締役社長：佐藤 学、以下「本件会社」）」と業務提携を予定していることをお知らせいたします。

また、本件会社は、必要な手続きを経た上で、平成30年4月を目処に本ファンドの立ち上げを予定しており、本ファンドの構想に賛同する株式会社三菱東京UFJ銀行、積水ハウス株式会社、日本航空株式会社、三菱地所株式会社、三菱UFJ信託銀行株式会社、明治安田生命保険相互会社および当行を含む地域金融機関等が出資を予定または検討中です。

観光は、「地方創生の切り札」「GDP600兆円に向けた成長戦略の柱」とされるわが国の最重要施策の一つであり、また、訪日外国人観光客の増加等を受け、新たなマーケットが創出されるわが国有数の成長産業です。

一方で、観光産業は、観光資源発掘、宿泊施設の不足・老朽化、多様化するニーズへの対応、施設運営者の高齢化・事業承継等、多くの課題を抱えております。

このような課題の解決に向け、今般、「さまざまな業界のリーディングカンパニー」「地域金融機関」が連携し、地域の枠を超えて47都道府県すべてを投資対象とした、民間ではわが国初、かつ、最大規模の観光立国ファンドが組成されることになりました。

本ファンドはホテルや宿泊施設の新規開発、改装、コンバージョンをはじめ、宿泊施設の運営・経営改革、観光立国化を支えるベンチャー企業・伝統産業等の活性化など幅広いテーマを対象にビジネス展開を図ります。

紀陽銀行は、本件の業務提携により、投資対象の発掘を通じて、地域の抱える課題解決や観光産業の支援に取り組むことで、地域経済の活性化により一層貢献してまいります。

記

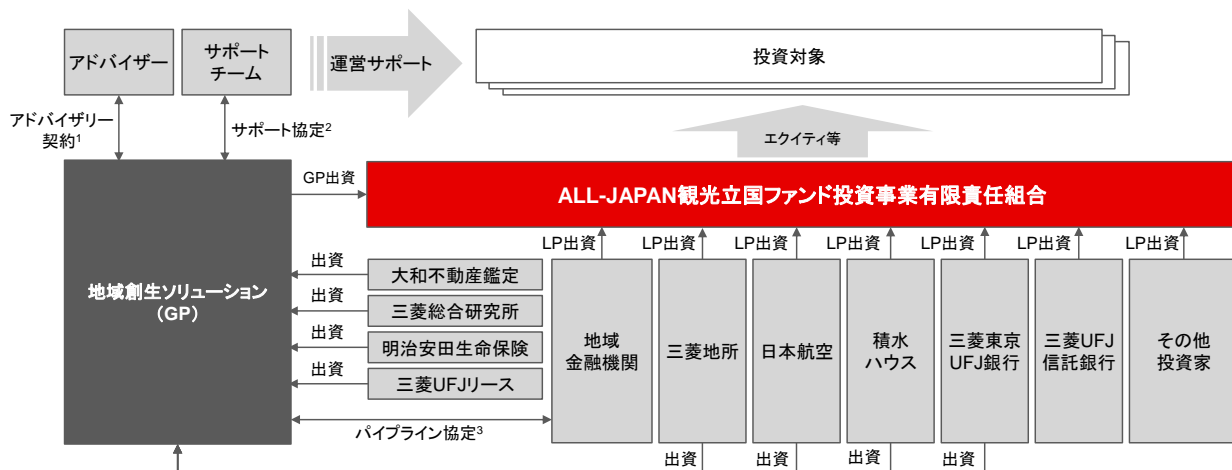
1. 本件会社の概要

商号	地域創生ソリューション株式会社			
所在地	東京都千代田区大手町			
代表者	代表取締役社長 佐藤 学			
資本金	1.25億円			
株主構成	株式会社三菱東京UFJ銀行	14.9%	積水ハウス株式会社	14.9%
	日本航空株式会社	14.9%	三菱地所株式会社	14.9%
	大和不動産鑑定株式会社	12.7%	株式会社三菱総合研究所	12.7%
	明治安田生命保険相互会社	10.0%	三菱UFJリース株式会社	5.0%
事業内容	投資事業有限責任組合財産の管理・運用および助言業務 経営・資本政策に関するコンサルティング			

2. 本ファンドの概要

名 称	(仮称) ALL-JAPAN 観光立国ファンド投資事業有限責任組合	
設 立 時 期	平成 30 年 4 月頃 (予定)	
フ ァ ン ド 総 額	250 億円程度	
出 資 期 間	10 年	
無限責任組合員 (GP)	地域創生ソリューション株式会社	
有限責任組合員 (LP)	株式会社紀陽銀行 積水ハウス株式会社 三菱地所株式会社 地域金融機関	株式会社三菱東京 UFJ 銀行 日本航空株式会社 三菱 UFJ 信託銀行株式会社 その他
投 資 対 象	宿泊施設等、宿泊施設運営会社等、観光関連企業等	
投 資 形 態	株式、優先出資、貸付債権、社債等	

3. 本ファンドのスキーム図 (予定)



注1 アドバイザリー契約・・・投資判断に関する助言・コンサルティング等

注2 サポート協定・・・投資案件のバリューアップに対してサポートをおこなう協定

注3 パイプライン協定・・・地域金融機関からの投資案件紹介に関する協定

以 上